



未来のために、いま選ぼう。
(クールチョイス：賢い選択)

「COOL CHOICE」に関心のある方募集

松田町では、「COOL CHOICE」など環境問題に強い関心のある方で、右記のEVバス運行・試乗や講演会のお手伝いをしていただける方を募集しています。興味のある方は、ぜひご応募ください。

【申し込み・問い合わせ】

環境上下水道課 環境係 ☎(83)1227

ご報告

平成28年度クールチョイス「賢い選択」によるCO₂排出削減促進事業普及啓発業務を、一般社団法人創発的地域づくり・連携推進センターに委託しました。

今後、低速型電気自動車(EV)バスの運行・試乗や講演会実施のお知らせをして参りますので、積極的にご参加くださるようお願いいたします。



「SORA」とともに、おもてなし事業で活用します。

ICT環境のおもてなし

9月より、おもてなし事業の実施のためデジタルサイネージを導入しました。デジタルサイネージとは、平面ディスプレイ

放送を行ったり、お祭りなどイベント情報を皆さんにお知らせしたりするなど多角的に利用します。

デジタルサイネージを導入しました！

やプロジェクトなどによって映像や情報を表示する広告媒体のことです。デジタルサイネージは、動画

今後は、役場や駅前などに設置し、町民と観光客の方に向けた告知やご案内などに利用する予定です。

このデジタルサイネージはおもてなし事業の一環として、町民の皆さんへの情報伝達と、観光客の皆さんへ向けたおもてなし情報の発信と、両方を行います。おもてなしコンシェルジュのペッパー「SORA」とともに、「ICT環境でおもてなし」を実現するために活躍していきます。

【問い合わせ】
政策推進課 経営戦略係
☎(83)1222

平成28年度 松田町一般会計補正予算の主な内容

一般会計補正予算第2号 平成28年7月11日専決処分 8月10日承認

※専決処分とは

予算は本来、議会の議決・決定を経なければなりません。緊急を要するため議会の招集する時間的余裕がない場合などに町長が地方自治法の規定に基づいて、議会の議決・決定の前に自ら処理することをいいます。この場合、次の議会で承認を得る必要があります。

既定の歳入歳出予算に4,934千円を追加

- 【歳入】 二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金(補助率100%) 4,934千円
- 【歳出】 主なもの
クールチョイス「賢い選択」によるCO₂排出削減促進事業 4,985千円

県内では横浜市と松田町の2団体が採択され交付決定を受けました。松田町では環境省の補助金を受け、官民連携で目標達成に向けた事業を実施していきます。

一般会計補正予算第3号 平成28年8月10日議決

既定の歳入歳出予算に79,697千円を追加

- 【歳入】 地方創生推進交付金(補助率50%) 6,000千円
地方創生加速化交付金(補助率100%) 65,457千円
二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金(補助率100%) 8,240千円
- 【歳出】 主なもの
有害獣被害実態等調査事業(詳しくは2面参照) 12,000千円
Yadoriki Healing Village創生事業() 65,457千円
カーボンマネジメント強化事業※ 8,300千円

※松田町が「COOL CHOICE」宣言を行なったことに伴い、町有施設にかかる「松田町地球温暖化対策実行計画」を2030年度に向けた日本の約束草案と比べて遜色ないものとして強化・拡充していくため、更なる省エネルギー対策を見出すためにエネルギー使用量およびCO₂排出量の分析などの調査、検討等を実施していきます。

平成28年度一般会計予算総括表(単位：千円)

補正前の予算額	補正額合計(2・3号)	補正(第3号)後の予算額
4,212,656	84,631	4,297,287

【問い合わせ】政策推進課 財政係 ☎(83)1222



未来に、ツナグ。魅力ある松田に、加速。

松田町長 本山博幸

早いもので私も9月23日をもって、町長に就任して3年が経過します。これまで、未来に向けた新規事業はもちろん継続的な事業など各種施策を職員と一丸になって推進して参りました。昨年7月から導入したふるさと納税制度では、9ヶ月間で約7900万円の寄附をいただきました。本年度は、納税を受け付ける窓口業者を「さとふる」1者から「楽天」「ふるさとチョイス」を加えた3者へ増やし、さらなる納税額のアップを目指します。

ふるさと納税の制度では、「松田を知るきっかけが増える」×「納税額が増加する」×「返礼品に関係する地域産業が活性化される」×「納税収入を町民の幸福度を上げる施策に活用する」という掛け算の方式で町民サービスの向上を加速してまいります。

今年度においては、介護予防・生活支援拠点施設整備事業として、交付金約3100万円を獲得し、谷戸地域集会所施設としても利用出来るよう年度内の完成を目指し、建替え工事を始めます。

さらに、官民連携での補助金申請により、「CO₂排出削減促進(クールチョイス)事業」「カーボン・マネジメント強化事業」で合計約1330万円を、また、各担当職員が一致団結して交付申請を行った「地方創生加速化交付金」「地方創生推進交付金」においては、合計約7150万円をそれぞれ獲得しましたので、地域の活性化を加速させる事業として取り組めます。

そして、本日からは念願の買い物困難者対策として、移動販売車「くるまつくん」の運行が開始されます。どうぞご愛顧を賜りますようお願い致します。

行政報告の一端ですが、このような成果は、町民の皆様のご協力と、町職員の努力の結果と感謝しています。これからも町民の方々の声に耳を傾け、課題解決に取り組んで参りますので職員共々、温かくご指導くださいますようお願い申し上げます。